

リンパシンチグラフィの撮影条件例

【使用装置】 E.cam

【マトリックスサイズ】 256×1024

【ズーム】 1.0

【検出器】 両面検出

【スキャン長】 下肢：足首～肩
上肢：手首～肩

【スキャン速度】 下肢：20 cm/min
上肢：15 cm/min

【コリメータ】 LEHR

【収集時相】 注射後 15、30、60 分

【撮影体位】 Head First （撮影方向：Head OUT）

【核種】 Tc99m-HAS-D 150MBq ずつ皮下に注射

【注射部位】 下肢：第1趾間に近い足背
上肢：第2指間に近い手背

※収集時期は、15分以内の早期像（リンパ輸送速度をみる）と60分以降の遅延像（リンパ鬱滞の範囲をみる）の2回撮影をおすすめします。

※注射に強い疼痛を伴うため、先にキシロカイン注射をおすすめします。